

平成31年4月26日

青森市政記者会 様

青森市保健所 保健予防課長

「ME/CFS世界啓発デー2019 in あおもり」の取材について

標記の件について、CFS支援ネットワークから、別添のとおり案内がありましたので、お知らせします。

なお、報道関係者様の問合せ先については、下記のとおり、CFS支援ネットワーク「慢性疲労症候群世界啓発デー実行委員会事務局」へお願いします。

記

- 1 事業名 「ME/CFS世界啓発デー2019 in あおもり」
- 2 開催日 平成31年(2019年)5月11日(土) 14:00~18:45
- 3 会場 青森県観光物産館 アスパム
- 4 イベント内容
 - (1) 市民公開講座
時間 14:00~15:00
講演テーマ 「ME(筋痛性脳脊髄炎)/CFS(慢性疲労症候群)とは」
講師 関西福祉科学大学健康福祉学部 学部長(教授)
大阪市立大学医学部疲労クリニカルセンター 客員教授
倉恒 弘彦 氏
 - (2) 当事者交流会 時間 15:20~17:45
 - (3) ライトアップセレモニー(点灯式) 時間 18:15~18:45
- 5 主催 CFS(慢性疲労症候群)支援ネットワーク
「ME/CFS世界啓発デー in あおもり実行委員会事務局」
- 6 問合せ先 ME/CFS世界啓発デー in あおもり実行委員会事務局
電話 070-4153-0210 E-mail cfs-sprt-net@outlook.jp

【担当】青森市保健所 保健予防課

主幹 大澤、課長 加福

TEL 017-765-5282 FAX 017-765-5202

ME/CFS世界啓発デー 2019 in あおもり



ME（筋痛性脳脊髄炎）/CFS（慢性疲労症候群）とは、これまで健康に生活していた人がある日突然原因不明の激しい全身倦怠感に襲われ、それ以降強度の疲労感と共に、微熱、頭痛、筋肉痛、脱力感や、思考力の障害、抑うつ等の精神神経症状などが長期にわたって続くため、健全な社会生活が送れなくなるという病気です。世界啓発デーは、慢性疲労症候群により、50年間伏せたと言われるナイチンゲールの誕生日（5月12日）にちなみ、病気の啓発イベントを行います。



日時：2019年5月11日（土）14：00～18：45

内容：14：00～15：00 市民公開講座

「ある日突然、慢性疲労症候群になりました。」

出版記念講演会

—ME（筋痛性脳脊髄炎）/CFS（慢性疲労症候群）とは—

関西福祉科学大学健康福祉学部 学部長（教授）

大阪市立大学医学部疲労クリニックセンター 客員教授
倉恒 弘彦 氏

15：20～17：45 当事者交流会

18：15～18：45 ライトアップセレモニー

※パネル展示等も行っております

無料ですので、お気軽にご参加ください

場所：青森県観光物産館アスパム

1階イベントホール（青森市安方1丁目1-40）

ME/CFS世界啓発デー in あおもり実行委員会 事務局

連絡先：070-4153-0210

cfs-sprt-net@outlook.jp

後援（予定）：青森県、青森市、青森県教育委員会、青森市教育委員会、青森県保険医協会、青森市医師会、日本疲労学会、青森県社会福祉協議会、青森市社会福祉協議会、青森県看護協会、青森県難病団体連絡協議会、青森県医療ソーシャルワーカー協会、青森県介護福祉士会、青森県社会福祉士会、青森県精神保健福祉士協会、青森県相談支援専門員等協会、青森県PTA連合会、青森県特別支援学校PTA連合会、青森市PTA連合会
協賛：合同出版株式会社、（株）カネカ、（株）日立システムズ、（有）青森ウィールチェアー